

5月  
行事予定

今夕のご縁日

2024年5月号

令和6年4月20日発行/No.377

発行所：待乳山 本龍院

〒111-0032 東京都台東区浅草7-4-1

☎ 03-3874-2030



いちよう

こうとうかじえ

# 香湯加持会

5/20  
月曜日  
11:00~

【寺務所にて受付中】  
講金 2,000円



香湯は丁子や白檀などのお香を煮出した浄水です。当山では、この浄水でお清めやお加持の作法を行い、また特に浴油祈祷においてはご本尊を丁寧に清めする作法に用いています。香湯加持会では、これらの作法に用いるものと同じ香湯で皆様一人一人をお加持いたします。

「水の力・大河の力」



若い頃、真夏の炎天下、部活動の練習でグラウンドを走り回り、練習後は水飲み場へ直行、蛇口から口が離れなかったというような記憶があります。水というのは、人間にとっていかに大切なものかということをもっと体験したような気がします。

もちろん今でも、疲れているときや運動中などに水分補給をすると、生き返ったように感じることもあります。それは単に体に必要なものというのを通り越して、ときにはパワーの源を摂取したようなような感覚にもなります。

さて、来る5月20日の御縁日には、清浄な水をもって皆様一人一人の心身をお浄めする「香湯加持会」が行われます。清浄な水すなわち香湯を、散杖という木棒を使って、皆様の頭上より灌ぐ「洒水」という作法を行います。この「洒水」は、道場や供物などを浄める際にも修する密教作法です。

洒水に用いる清浄な水には、煩惱の汚れを落とす力があるとされます。そしてさらに、そのいわば洗浄力にとどまらず、心に力を与えるはたらきもあるのではないかと思います。雑念を取り去るということは、おとなしくなることではなく、パワーがみなぎるきっかけでもあるのではないのでしょうか。

ところで、待乳山の東側には隅田川が滔々と流れております。眺めておると、この水の流れにもまた力強さ、パワーを感じます。

20日の御縁日には、大勢の皆様と一緒に御経をお唱えいただいております。これを水の力、川の流れの力にたとえてみましょう。

ある山中の水源から湧き出た本流は、多くの支流が注ぎこみ、やがて大河となり大海に注ぎこみます。支流は皆様一人一人だと思ってください。そして大河はお経を読誦する心だと思ってください。支流の皆様が唱えるお経が合わさると、とても大きな川の流れとなり、聖天様という大海原に放流されます。そして心の熱気で発生する水蒸気がやがて雲となり、無数の「ご縁」という雨を降らせませす。その「ご縁」を生かすのは私たち次第ですが、大勢の方々で読誦することは、個人で参拝されるのとはまた違った功德があると感じていただければ幸いです。

5月に限らず、毎月の御縁日にもぜひご参拝いただき、聖天様のお力をさらに高めていただければと思います。

住職 平田真純

## 朝まいり会

5月1日~7日 午前8時~8時半 会費:500円也

皆様と一緒に待乳山のお経本「大聖歡喜天礼拝作法」を読誦いたします。毎日参加されなくても1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。

## 写経の会

5月12日(日) 午前10時・午後1時 会費:500円也

お経を一字一字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。都会でありながらも静かな環境の待乳山で、心を落ち着けて写経をされてみてはいかがでしょうか。

## 日曜勤行

5月12日(日) 午前9時 参加費無料

初心の方も気軽に参加いただける読経の会です。短い法話もごさいます。

## 合同大般若法要

5月25日(木) 午前11時 法要料:5000円也

大般若法要は、ご利益を受けた時の御礼や、日頃の功德に感謝を表す法要です。合同大般若法要は毎月25日、お申込みの皆様合同でお上げする法要です。

## 要予約 坐禅の会

5月25日(土) 午前9時半~10時半 参加費:500円也

僧侶より説明を受けながら坐禅の修行を体験できます。足の悪い方は椅子でのご参加もできます。事前に寺務所にてご予約ください。

## ライブ配信のご案内 (配信QRコード)

御縁日法要・合同大般若法要のライブ配信を行っております。



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。ご意見やご質問は [ityou@matsuchiyama.jp](mailto:ityou@matsuchiyama.jp) までメールをお送りください。



# 用語 コラム

## 「お香と任運自在」

お香は、香気ある樹脂や木片から作られています。熱帯の地では生活臭や悪臭を防ぐ目的で使用され、その効果により、清々しい気持ちで生活が送れるようにした古くからの慣習がありました。同様に神仏を供養や修行をする場所を清めるためにお香が焚かれました。

我々が普段お寺のお参りの際にお線香を立てたりお焼香をする事には意味がございます。

これらは主に自分自身の穢れを落とすために行われ、心身が清浄な状態になってから仏さまに向き合うという意味が込められています。

つまり最初に焼香で自身の心を落ち着かせ、心身の穢れを落とし、次に仏さまにお香の香りを捧げ、そのあとに祈りを捧げます。心を込めて、神仏を念じながらお香を焚けば、いつ、どこへでも仏さまはそのお姿をお示しになり、ありがたい教えを説かれ、聞く者は安心(あんじん：心の平安を得て物事に動じない心境のこと)を得ることが出来るのです。

ですから日頃重ねている罪を謙虚に受け止め、その罪をお香の香煙と共に滅していただき、数々の恩恵を受けた生命や、人々に対する感謝と供養の心を込めることが大切です。

「任運自在」という禅語があります。大きな流れに身を任せ、その巡りあわせを味わうという意味です。例えば空中に満遍なく広がっていくお香の香煙の行先は自由であり、人の意志ではどうすることもできません。お香をたく時に、その香煙に自分の思いをのせ運ばせ、因果は運命に任せて、自分はやるだけの事をやる、運命に任せる。即ち「天命に安んじて人事を尽くす」気持ちで仏様に全てをお任せすればよいのです。

人は自らの心の運び方によって、良い心、悪い心どちらにも動いていきます。人生という時間の一瞬を切り取って、不運を決めつけたり怒りにとらわれたりしないで、どんなことも起こりうる人生だからこそ、仏様に全てをお任せして、考えすぎないことも大切です。

## 《ご報告》

### 婦人講

3月20日(水) 婦人講大般若法要を執行いたしました。

暖かな週末から打って変わって肌寒い平日の開催となりましたが、堂内いっぱい参加者のものと法要が執り行われました。



### 待乳山 お香とお茶の会

3月31日(日)、お香とお茶を一日で体験できる「待乳山お香とお茶の会」を開催いたしました。

当山信徒総代であり、御家流の香道を長くお稽古されております細川好太郎氏のもと香席は設けられ、お茶席は聖天町会元会長であり、表千家教授の綾部宗啓氏のもと催されました。定員40名のところ満員で開催され、大好評のうちに終了いたしました。



## 《ご案内》

### 総代世話人往来

今年度より、橋本和夫様が新たに信徒総代に就任いたしました。

同じく今年度より瀧政崇様、山口真嬉様が世話人に就任いたしました。

ご信徒の皆様、よろしくお願い申し上げます。

### 駐車場工事

節分後より行われていた駐車場の改修工事が完了いたしました。

以前より出入り口が広がったことで視野が広がり、また回転灯も設置されたため、より安全にご利用いただけるようになりました。

また、お手洗いの改修工事も4月中に完了する予定です。

これからもよりすがすがしい気持ちで安全にお参りできるように境内整備を進めてまいります。



### お宮参り、七五三 報告

ご宝前にて無病息災を祈念し、行者よりお加持を授かりました。健やかなご成長をお祈り申し上げます。



七五三 / 中村春希ちゃん、祥真くん



お宮参り / 鈴木暁人くん



### ご奉納

吉田純真様より、行者がご祈禱・法要の際に使用するスリッパと、僧侶・職員の雪駄をご奉納いただきました。

ありがたく使わせていただきます。

### 山門改築並びに境内整備事業決算報告

令和6年3月31日現在の山門事業の決算は下記の通り、勸募総計79,432,100円、支出51,929,146円、差し引き27,502,954円となりました。余剰金につきましては本龍院本会計に計上後、残りの境内整備費に充当いたします。

収入合計	79,432,100円
本龍院基本金	20,000,000円
令和4年度信徒勸募	42,582,100円
令和5年度信徒勸募	16,850,000円

支払済合計	51,929,146円
交際費	25,000円
工事費	45,676,675円
雑費	47,855円
式典費	5,337,150円
消耗品費	96,680円
信徒費	695,986円
備品費	9,900円
法要費	39,900円

決算額 27,502,954円

令和6年見込み支出合計	27,502,954円
トイレ改装	14,300,000円
測量費	4,653,000円
額堂裏衝立	300,000円
芳名板	1,000,000円
駐車場整備	7,040,000円
予備費	209,954円

最終見込み収支 0円

### ご祈禱のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。

当山ではこの浴油祈禱を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈禱期間をお伝え下さい。

またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

### 祈禱料

別座祈禱 壺万二千元(一週間)

浴油祈禱 四千元(一週間)

華水供 六百元(一日)

### 法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。

**百味供養 法要料 八万円**

沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすることで、尊天さまに御礼の供養をいたします。

**大般若法要 法要料 五万円**

所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。

**自動車加持 法要料 壺万円**

当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

